

## 編集後記

新型コロナウイルスの世界的大流行のさなか、グローバルな視点からの環境問題を扱った今回の国際学生フォーラムであったが、参加学生はヴァッサーの学生との交流や討論の中で、様々な学びや気づきを得ているようであり、かつその結果として、自身のできることを行動に移していくことの重要性を感じているようであった。このように単に知識の次元にとどまらず、行動にもつながっており、シティズンシップ教育としてのフォーラムの意義も達成できたものとする。学問や世界的な諸問題に対するヴァッサーの学生の姿勢を見ながら、自身の、また多くの日本の学生たちの受動的姿勢を再考する学生も見られ、基調講演で語ったように、国際交流を通じ、これまでの自身の当然をクリティカルに見つめ直し、よりよい自己を築くきっかけにもなったようである。

今後もこうした機会が未来を担う若き学生たちに豊富に提供できればと思う。



フェアウェルパーティー（21日、ヴァッサー大学）

第9回国際学生フォーラム報告書

発行日：2020年3月31日発行

発行：お茶の水女子大学国際教育センター・グローバル文化学環

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

発行協力：ヴァッサー大学

編集：森山新

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 文教1号館101-4

E-mail moriyama.shin@ocha.ac.jp